



森ボラ 通信

第146号 2014年7月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル 3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ 平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金決まる

平成26年度の上記交付金の活動地域、活動内容、交付金額は申請内容とおりに決まり、5月22日付で採択通知書が来ましたのでお知らせします。今年度からの主な変更点は以下のようです。

- ・対象森林は森林経営計画の作成がされていても一定の条件に合えば対象となります。
- ・活動区域は活動組織の所在隣接市町村でしたが、同一都道府県内と拡大されました。
- ・活動内容に対象森林の見回りが入りました。
- ・資機材の購入(1/2補助)では資機材保管庫、移動式の簡易なトイレ、携帯型GPS機器が対象となりました。

活動地域と活動内容

活動地域は昨年の対象森林に加え、当会が2008年から育林活動を続けている「コンサの森」を追加しました。平成26年度の活動地域と活動内容を表-1に示します。

表-1：平成26年度 活動地域と活動内容

活動タイプ	活動地域	活動内容	面積(回数)
地域環境保全タイプ (里山林保全)	支笏湖復興の森	下草刈り、蔓処理、成長観察、補植	1.1ha
	コンサの森	下草刈り、蔓処理、補植、見回り	3.5ha
	澄川環境林	間伐、間伐材の搬出、遊歩道の整備、無立木地の地拵え・補植、見回り	9.0ha
	有明第二環境林	笹刈払い、地拵え、植栽、播種、作業道整備、見回り	3.0ha
	親子ふれあいDAY	下草刈り、植栽	0.4ha
合 計			17.0ha
森林空間利用タイプ	澄川環境林	森林教室	3回
	親子ふれあいDAY	森林教室	1回
合 計			4回

その他

この交付金は今後3年間となっていますが、森林の整備は短期間で終わるもので無く、永続的な取り組みが必要です。事業を通じて里山林整備の多面的な効果を体感し、多くの人たちに事業の継続を希望していきたいと考えます。

この事業は国の会計検査の対象となり、森ボラ協会とは別会計で整理、報告する必要があることから、昨年から引き続き会計として榎棒が担当しますのでよろしく申し上げます。(文・榎棒)

◆ 「森は海の恋人植樹祭」に参加し、被災地の復興状況を視る

“森と海は繋がっている”を合言葉に続けられている「森は海の恋人植樹祭」も今年で26回目を数え、去る6月1日に宮城県気仙沼湾に注ぐ大川原流域の岩手県一関市室根で行われました。森ボラも2011年の大震災以降組織的に関わってきましたが、今年も酒井、荻田、清澤の3名が参加しました。会場となった矢越山ひこばえの森には、主催者の気仙沼漁業者と地元自治会の皆さんをはじめ全国各地や外国からも1,400人が集まり、用意された針葉樹伐採後の50アールの斜面に、ミズナラ、ミズキなど約20種類の苗木1,500本を植えました。3年前の震災直後に植えたところが隣にあり、

木々は下刈りされない中にもたくましく育っていて、当時参加した酒井さんは感慨深げでした。参加者の中には小・中学生、高校生も目立ち、主催者が意図する「心に植樹を」は確実に根を張っていると窺われ、また、森との関わりでは継続する大切さを強く感じた植樹祭でした。



植樹祭の開会式



ひこばえの森に植樹する

植樹祭参加に併せて三陸海岸の復興状況も視てきました。石巻から宮古にかけての陸中海岸一帯は概して復興の槌音が高く、防潮堤の造成と高台居住区確保の工事がセットで進められていましたが、

そのために周囲の山々の木が伐られ、表土が削られ、森が無残な姿を見せているのは、森に親しむ者として複雑な気持ちでもありました。

最後に毎年訪れている仙台空港周辺の海岸林再生の取組みを視ました。先ず、岩沼市が取り組んでいる「千年希望の丘」です。ここは、海岸に沿って津波の減衰や避難場所として活用する 15 基の丘を設け、丘の基底部には震災廃棄物を埋めて山土で覆い、斜面は横国大の宮脇名誉教授の指導の下に常緑広葉樹林を造る計画です。昨年、1号丘が植栽され、今年隣りの2号丘に、5月31日に6,000人が7万本の木を植えたそうです。海拔10mほどのすそ野が広い丘を登っていくと、斜面には当地では見かけない多種の常緑広葉樹が混植・密植されており、その根元は乾燥を防ぐために稲藁が敷かれていました。苗は九州産のスダジイ、タブノキ等ということですが、はるばる温暖な地から運ばれてきた木々が冬の蔵王おろし(西風)に耐えてその目的を果たすことができるか、今後の成行きを注目したいと思います。



今年植栽した2号丘から1号丘と海を望む



昨年1号丘に密植された常緑広葉樹

苗は九州産のスダジイ、タブノキ等ということですが、はるばる温暖な地から運ばれてきた木々が冬の蔵王おろし(西風)に耐えてその目的を果たすことができるか、今後の成行きを注目したいと思います。



防風柵の中に整然と植えられているクロマツ群



苗場でマツの苗作りの状況を聴く

千年希望の丘からは、防風柵に囲われ、整然と植えられたマツの植栽地がはるか見渡せますが、そこは名取市が取り組むクロマツによる海岸林再生の場です。オイスカが関わり、育苗→植栽→育林の一貫施業で、10年間でおよそ100haに苗木50万本を植える計画と聞き

ます。今年既に15haに7万5千本の植え付けを完了しました。近くに行ってみると、マツは1.5m間隔ぐらいに植えられ、土質は硬そうで、地被物(チップ)が撒かれていました。

すぐ近くの苗場には、今年種を蒔いて発芽したばかりのクロマツやアカマツのポット苗、床替えした1年もの、2年ものの苗が手入れよく植えられていました。関係者の話では、発芽率は良く、丈が低くたく育った2年ものの苗を植えるが、植え直しはほとんど無いとのこと。ボランティアといえども“おあそびの植樹祭はやらない”と言われた言葉が印象的でした。

岩沼市、名取市それぞれの特徴的な海岸林再生の取組みを視て、10年後、いや50年後にどんな成果が出るか興味深いところですが、いずれにしても失われた自然を取り戻すには永い目で見ながら支えていく不断の努力が重要であると教えられました。(文・清澤)

◆札幌の郷土樹種 = 緑推支援事業 札幌ふるさと樹木園 =

当協会では札幌の郷土樹種を守るために外来種（ニセアカシア）の駆除活動などを続けて来ているが何と何が札幌の郷土樹種なのか決められたものはないようである。アトランタ市のようなネイティブツリーの議論も聞こえてこない。

国土緑化推進機構の支援を受けてまずは澄川都市環境林D地区の主な樹種を西川氏と調べた結果をいま協会のホームページに掲載しつつあります。

ドロヤナギ ヤマナラシ バッコヤナギ ヤチダモ アオダモ アズキナシ ミズキ シナノキ オオバボダイジュ イタヤカエデ ハウチワカエデ ヤマモミジ ミズナラ クリ ホオノキ ハルニレハリギリ エゾヤマザクラ ナナカマド キタコブシの20種が見られた。また幌南小学校3年生が作ってくれた樹名板9種類を分けてもらって遊歩道に立てて来訪者や自分たちも勉強させてもらっている。札幌に住んでいてこのようにたくさんの種類の木が生えていること自体が誇りです。（文・酒井）



◆『森ボラ図書コーナー』図書の案内

今年度の「多面的交付金(1/2助成)」を使って導入した、ハンディGPS(GARMIN GPSMAP62SCJ)関係の図書を購入了。下記の図書は、GPSを習熟するまで私の方で保管しています。閲覧、貸出し、今後の購入希望図書がありましたら市山、櫃棒まで連絡をお願いします。（文・櫃棒）

★ 7月から関係図書は澄川で閲覧できます。ご利用下さい。

森ボラ図書コーナー蔵書

番号	図書名	著者、編者	発行所	価格(円)	購入年月日
7	『カシミール3D、GPS入門編』 (2013年1月初版第4刷)	杉本智彦：大学在学中より、日高山脈を中心に山行を重ね、千島の風景を再現したくCGの分野に手を染める。1994年に「カシミール」を発表。その後、カシミールの改良とそれを使ったコンテンツの開発を行っている。（各編には全国の1/20万、1/5万、1/2.5万の地図データが収録されている。）	実業之日本社	2,592	2014, 6, 13
8	『カシミール3D、GPS応用編』 (2012年6月初版第2刷)		実業之日本社	2,592	2014, 6, 13
9	『カシミール3D、パーフェクトマスター編』 (2012年6月初版第1刷)		実業之日本社	3,024	2014, 6, 13

◆幌南の森4年生植樹会(7月3日)

花王助成事業

幌南小4年生111名と引率先生5名、技士会8名、今造園1名と会員10名にて幌南の森28林班「そ」で36本の植樹をしました。植栽穴を掘り前回設置の鳥居型支柱でH2.5~3mの木を支え、灌水しミズナラは葉もぎした。子供たちは土かけ程度でした。3年生の時に自分たちの描いた樹名板とほんとの木を見比べました。

今日の植樹の目的は2004年に台風で倒れた森を早く回復させるためであることを説明したら4年生は2004年生まれだそうで縁を感じました。（文・酒井、写真・大窪）



■ 今月の幹事会

出席者：市山・荻田・樫棒・酒井・佐野・高野・釣井・西野（悌）・矢澤・和田

1. 2014年8月、9月スケジュール・・・幹事会 8月8日（金）
2. 札幌工科大学専門学校森林実習研修（コンサの森）・・・チェンソー、刈払機、手刈りの実習
3. 北九条小学校学校林の対応・・・現地及び整備方針の確認が必要
4. ホームック幼稚園児澄川支援活動・・・植栽本数、交通手段、安全対策等の確認
5. 2014年度ローソン第四期事業認可（活動内容とスケジュール）・・・Eゾーンの整備を進める
6. 森林・山林多面的発揮機能対策進行状況の確認・・・P1に記載
7. コンサの森（直播）、野幌森林公園の成長調査・・・結果は集計してボラ通8月号に掲載
9. 活動計画
 - 7月23・24日・・・烏柵舞の下草刈り及び人力地区整備（窪地植栽）
 - 8月4・5日・・・水明郷の下草刈り
 - 8月27・28日・・・水明郷、烏柵舞の下草刈り（他の林班の状況を見ながら）
10. 委員会報告
 - 広報委員会（HPの一部改正の件）
 - 業務委員会（HM幼稚園児活動予定）
 - 助成委員会（25年度花王助成完結）
11. その他
 - ・土日体験チラシ配布（豊平&南区役所、北海道環境財団、Lプラザ）・・・7月に配布
 - ・幌南の森地存え、盤溪下草刈り・・・8月11日実施
 - ・6月会計報告

★新入会員紹介・・・吉川綾子さん（シラカバ樹皮のクラフト作家）

★お知らせ：8月8日（金）16：00 納涼会（大通6丁目野外ステージ付近集合）

■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
6月17日（火）	有明	7	車道の草刈、枯損木の除去
6月18日（水）	リンゴ園	4	花摘み
6月19日（木）	澄川	12	ホダ場にシイタケ112本、ナメコ105本設置、
6月20日（金）	藻岩山幌南の森	9	幌南小学校4年生が作った樹名板36本設置
6月21日（土）	当別青山	4	外来種オオハンゴンソウ等の下草刈り
6月23日（月）	有明	9	笹根整理、地存え300㎡程植栽地確保
6月24日（火）	リンゴ園	4	摘果
6月25日（水）	澄川	9	A-1地区の薪材を33cmに玉切り
6月26・27日	支笏湖水明郷の森	15/15	下草刈り完了
6月28日（土）	リンゴ園	9	摘果
6月30日（月）	澄川	12	札幌樹木園の看板ハルニレの根本に設置
7月1日（火）	野幌森林公園	10	標準列の生育調査、蔓切り
7月2日（水）	リンゴ園	6	摘果
7月3日（木）	藻岩山幌南の森	11	幌南小4年生111名 広葉樹36本植栽
7月4日（金）	リンゴ園	9	摘果
7月5日（土）	澄川⇒北九条小学校林	13	薪作り（澄 藤野の学校林視察）
7月7日（月）	リンゴ園	6	摘果、袋架け
7月8日（火）	澄川	15	薪作り、遊歩道・リュバ・ローソン下草刈
7月9・10日	ぶんぶん、復興、7-11	17/14	下草刈り完了
7月11日（金）	ラルズビル	10	定例幹事会
7月12日（土）	リンゴ園	7	摘果、袋架け